

心をみつめる

その十三

北九州市内・近郊の寺院の僧侶にお言葉をいただくコーナーです。老後を心豊かに生きるためのヒントとなりますように・・・。

真言宗の祈りと写経のすすめ

真言宗は空海が伝えた

密教が元になった教え

皆様は「祈り」と聞くとどのようなイメージをお持ちになるでしょうか？さまざま宗教や宗派、そして人によってその答えはさまざまかもしれません。その中でも今回は、真言宗の祈りについてお話したいと思います。そもそも真言宗とは空海が中国より伝えた密教であり、その教えは現在まで師から弟子へと脈々と受け継がれています。

祈りは実践である

空海の生涯を辿ってもわかる通り、その教えは常に実践（行動）とともにありました。空海は自らが学んだ密教を実践すべく、国家安泰や五穀豊穡を

祈りながら寺院建立、土木事業、学校設立などさまざまな分野で活躍され、宗教の枠を超えて今でも尊敬を集めています。

空海が示唆することは、「祈りとは実践である」ということではないかと私は考えています。何かを願うということは、いつも何らかの行動がともないます。例えば、家族の幸せを願う場合、一生懸命仕事に励む、食事の支度をする、優しい言葉で話しかけるなど、様々な形で祈りは行動に現れます。思いと行動は切っても切れない関係であり言わば表裏一体の関係なのです。正しく心を見つめ、澄んだ心で自身の願いを定めて、その実現のために行動をする。その心の動かし方こそが宗教の役割であると考えます。

写経のすすめ

皆様はどのような願いをお持ちでしょうか？自分の心を見つめ正しく自分の願いを自覚するとき、スムーズに行動の第一歩が踏み出せるのだと思います。

心を落ち着ける一つの方法として、昨今は寺院で写経の時間を設けているところもあります。祈りの場であるお寺に身を置き一文字一文字丁寧に筆を滑らせる時間は、心に平穏を与えます。清浄な心で自らの願いに向き合うための手段として、また日常から少し離れた空間で行う心のリフレッシュとしても写経はおすすです。

筆を動かすという行動によって心を整えるという体験を通し、祈りの世界の一端に触れ、ご自身の願いに対して力強く踏み出す一助としていただければ幸いです。



小石観音寺
竹川宗秀さん

「写経が初めての方でも
安心してご参加ください。」



小石観音寺
北九州市若松区中畑町 7-1
TEL 093-771-2004



北九州市若松区にある安産・厄除けのお寺です。800年以上の歴史を持ち、年間を通して多くのお詣りがあります。特に毎年2月3日の節分の豆まき、8月9日の夏祭り（四万六千日大祭）は福岡県内外から多くの方がお詣りに訪れます。

写経講座の詳しいご案内は26ページに掲載しています。